

<バーゼルⅢ 第3の柱に基づく開示事項>

(レバレッジ比率の構成に関する事項)

「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2014年1月12日に公表された「レバレッジ比率の枠組みと開示要件」と題する文書の表1及び表2に記載された番号を指します。

【2022年9月期・連結・速報値】

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	当四半期末 (2022年9月末)	前四半期末 (2022年6月末)
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	7,061,536	6,971,230
1 a	1	連結貸借対照表における総資産の額	7,174,910	7,083,408
1 b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	-	-
1 c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	-
1 d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	113,373	112,177
2	7	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (△)	45,933	54,800
3		オン・バランス資産の額 (イ)	7,015,603	6,916,430
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	43,928	38,824
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	48,505	44,161
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	44,412	44,780
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	-	-
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	-	-
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	136,847	127,767
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額	-	-
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	-	5,154
15		代理取引のエクスポージャーの額	-	-
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	-	5,154
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	419,723	424,987
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	289,654	293,357
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	130,069	131,630
連結レバレッジ比率				
20		資本の額 (ホ)	667,973	664,133
21	8	総エクスポージャーの額 (イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ) (ヘ)	7,282,519	7,180,981
22		連結レバレッジ比率 (ホ) / (ヘ)	9.17%	9.24%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	7,282,519	7,180,981
		日本銀行に対する預け金の額	1,066,065	1,707,130
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	8,348,585	8,888,111
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 (ホ) / (ヘ')	8.00%	7.47%

(注) 「いよぎん愛媛大学発ベンチャー応援ファンド投資事業有限責任組合」(以下、IEUF)および「いよエバークリーン事業承継応援ファンド2号投資事業有限責任組合」(以下、IEBF2)は、会計上、非連結の子会社ですが、自己資本比率告示第三条の規定に従い、規制上の連結対象には含まれております。そのため、「バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示事項」における連結貸借対照表は、IEUF、IEBF2を含めて作成した規制上の連結対象に基づいた貸借対照表であり、会計上の公表貸借対照表とは相違します。

(前四半期の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因)

該当ありません。

【2022年9月期・単体・速報値】

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	当四半期末 (2022年9月末)	前四半期末 (2022年6月末)
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	7,031,461	6,940,832
1 a	1	貸借対照表における総資産の額	7,144,835	7,053,009
1 b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	113,373	112,177
2	7	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (△)	40,795	45,882
3		オン・バランス資産の額 (イ)	6,990,666	6,894,949
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	43,928	38,824
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	48,506	44,161
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	44,412	44,780
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	-	-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	-	-
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	136,847	127,767
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額	-	-
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	-	5,154
15		代理取引のエクスポージャーの額	-	-
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	-	5,154
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	405,220	410,343
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	276,601	280,177
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	128,619	130,165
単体レバレッジ比率				
20		資本の額 (ホ)	641,356	641,463
21	8	総エクスポージャーの額 (イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ) (ヘ)	7,256,133	7,158,036
22		単体レバレッジ比率 (ホ) / (ヘ)	8.83%	8.96%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	7,256,133	7,158,036
		日本銀行に対する預け金の額	1,066,065	1,707,130
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	8,322,198	8,865,166
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (ホ) / (ヘ')	7.70%	7.23%

(前四半期の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因)

該当ありません。